



あべ じゅんいち
安部 潤一
議員活動報告書

もっと
長南町
らしく！
(第3号/2026年2月)

ご挨拶

こんにちは。長南町議会議員の安部 潤一です。

2月27日から定例会が始まります。その中で、各議員が行う「一般質問」は、町の考え方を問える大切な機会です。私は、個別の結果を評価する前に、町がどのような前提で進めているのかを確認することが重要だと考えています。今回の活動報告では、一般質問がどのような役割を担っているのかをできるだけわかりやすくお伝えするとともに、来年度以降に議会でテーマとなる可能性のあるトピックもご紹介します。普段なかなか触れる機会の少ない「議会」を、少しでも身近に感じていただければ幸いです。

議会のYouTube配信

長南町議会では、議会の様子をYouTubeで配信しています。

配信では、

- ▶ 議会全体の流れ
- ▶ 一般質問でのやりとり
- ▶ 議員や町の考え方

などを見ることができます。

傍聴に行くのが難しい方でも、町政がどのように

話し合われているかを知ることができる良い機会です。

(※ 長南町議会YouTubeチャンネル)

ご関心のある方は、右のQRコードからスマホをかざしてぜひご覧ください。



来年度以降、議論される可能性のあるテーマ

以下は、来年度以降の議会で 議論される可能性のあるテーマです。

現時点で結論が出ているものではなく、

これから議会の中で整理・議論されていく議題です。

- ▶ 直売所交流施設の建設
- ▶ 複合施設の建設
- ▶ 笠森観音に関わる事業

どのテーマも、町の将来や日々の暮らしに深く関連する内容であり、

議会の中でどのような視点から話し合われるのかが重要になります。

一般質問とは、何をする場か

一般質問とは、議員が町に対して、

- ▶ 現状
- ▶ 課題
- ▶ 考え方

などを問い、情報の共有や課題の可視化を行う場です。質疑応答は公式な記録として残るため、後から検証することもできます。

一方で、一般質問にはできないこともあります。

- ▶ その場で事業を決めること
- ▶ 予算を確定させること

一般質問でできるのは、

- ▶ 町の考え方を明らかにすること
- ▶ 課題の整理を促すこと

などで、行政の現状や課題を町民の皆さまと共有することです。

「決める場」ではありませんが、一般質問を通じて、行政の今を知ることができる大切な機会です。



今回の一般質問のテーマ

【町の課題の捉え方と職員体制について】

私は、町の課題はそれぞれが独立しているのではなく、

「情報発信」「移住」「担い手」「農業」「景観」などが互いに関係し合っていると見ています。そこで今回の

一般質問では、個別事業の進み具合や結果を問うのではなく、

- ▶ 町はこれらの課題をどのように捉えているのか
- ▶ 課題に対して、どのような職員体制で取り組んでいるのか

という基本的な考え方を問います。

個別の議論を深めるためにも、まずは町の課題認識と体制を

共有することが必要だと考えています。その土台が

あってこそ、次の具体的な議論が意味を持つと考えるからです。



最後に

議会のやりとりそのものだけでなく、その背景にある考え方や整理の仕方も、できるだけわかりやすくお伝えしていきます。

議会や一般質問について、少しでも関心を持っていただくきっかけになれば幸いです。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。



ブログ



facebook

